



# 2004年3月期 決算説明会

2004年5月10日  
**PILSA**電気株式会社

**ALPS**<sup>®</sup>

# 連結業績の概況報告

2004年3月期業績の報告

2005年3月期業績の予想

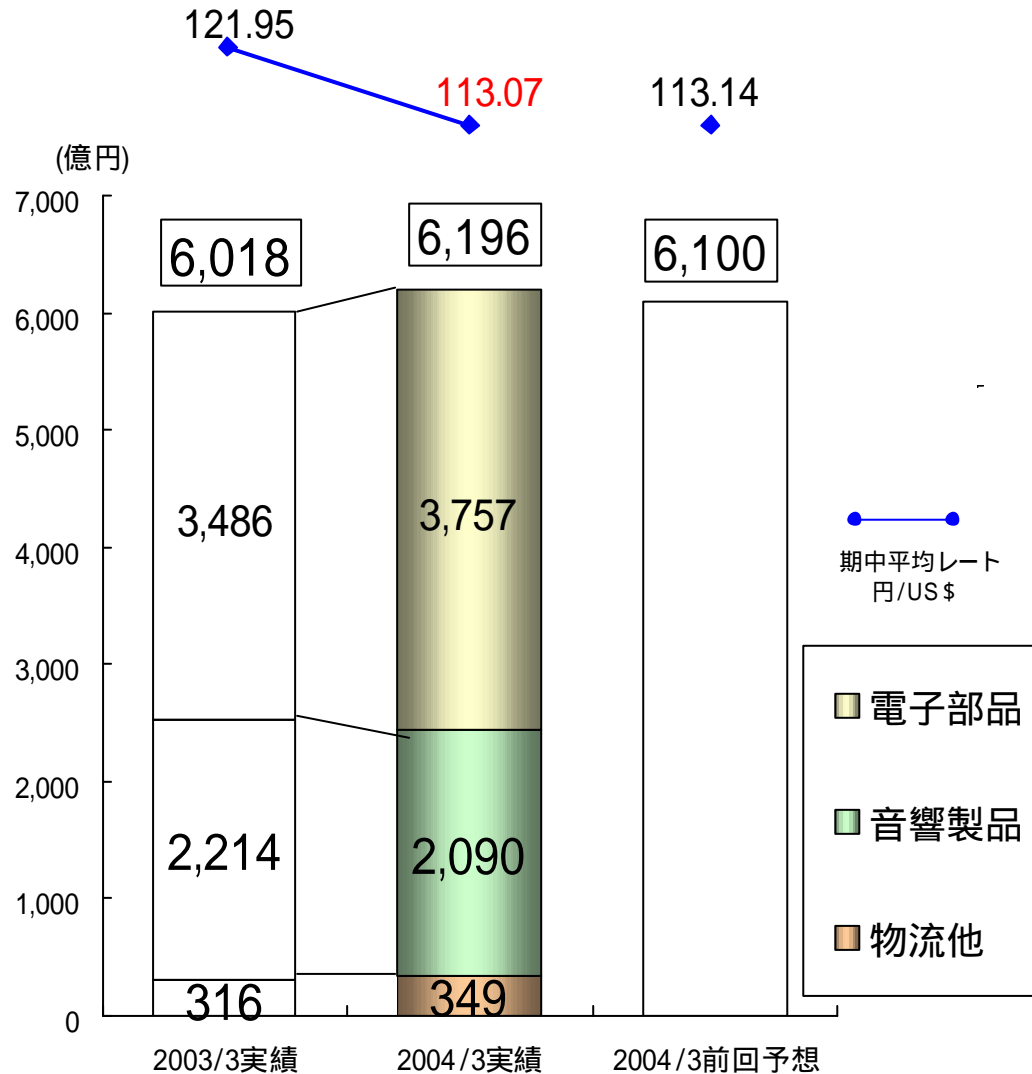
## 業績サマリー

(単位: 億円)

	2003年3月期		2004年3月期		前期比 増減率	2004年3月期		予想比 変化率
	実績	売上比	実績	売上比		前回予想 (2/17発表)	売上比	
売上高	6,018		6,196		+ 3.0%	6,100		+ 1.6%
営業利益	418	7.0%	361	5.8%	13.5%	370	6.1%	2.2%
経常利益	372	6.2%	304	4.9%	18.3%	320	5.2%	4.8%
当期純利益	175	2.9%	169	2.7%	3.3%	180	3.0%	5.9%
フリーキャッシュフロー	167	-	77	-	53.9%	-		-
期中平均 円/米ドル	121.95		113.07			112.80		
為替レート 円/ユーロ	121.04		132.60			132.38		

フリーキャッシュフロー = 営業活動によるキャッシュフロー - 投資活動によるキャッシュフロー

## 連結売上高の増減



**前期比 + 178億円**

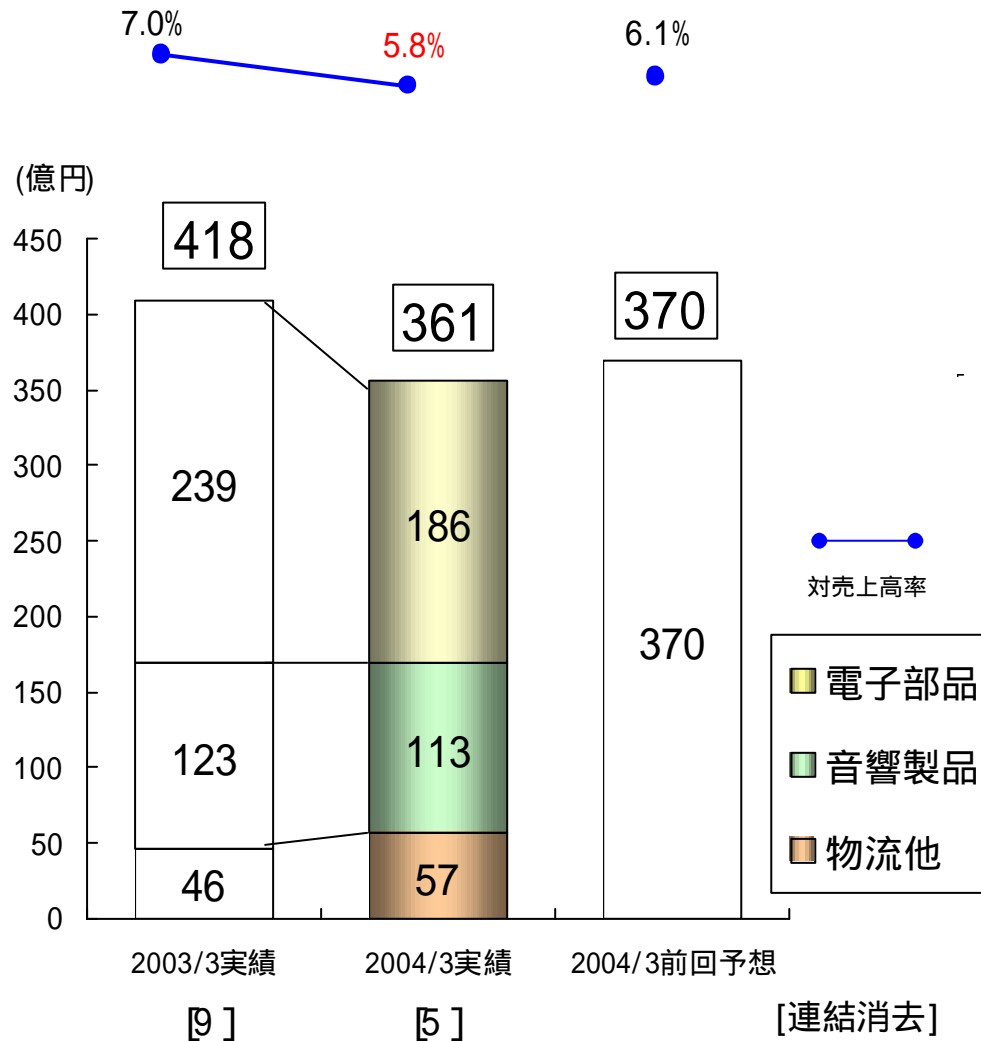
**為替の影響 123億円**

- ・米ドル安円高 145億円
- ・1-11高円安 +74億円

**為替影響除く + 301億円**

- ・電子部品の増加 + 370億円
- ・音響製品の減少 100億円

## 連結営業利益の増減



**前期比 56億円**

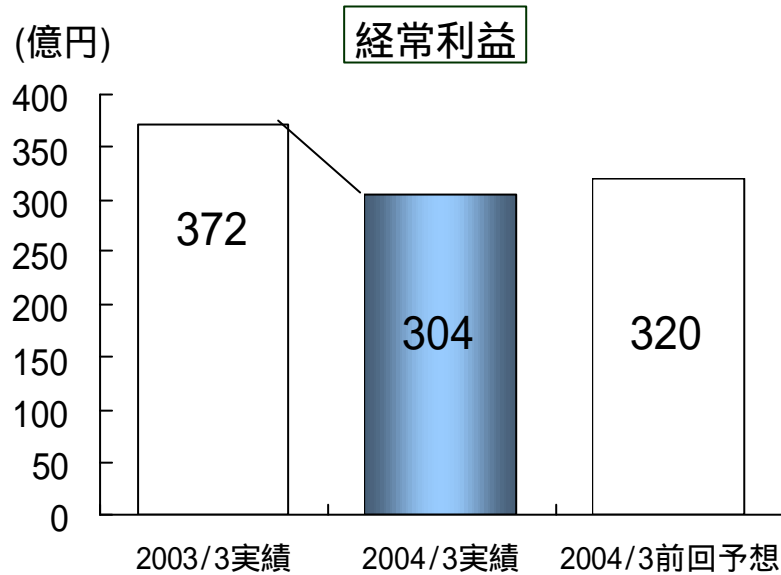
**為替の影響 68億円**

米ドル安円高 84億円  
 ・1-1高円安 +19億円

**為替影響除く +12億円**

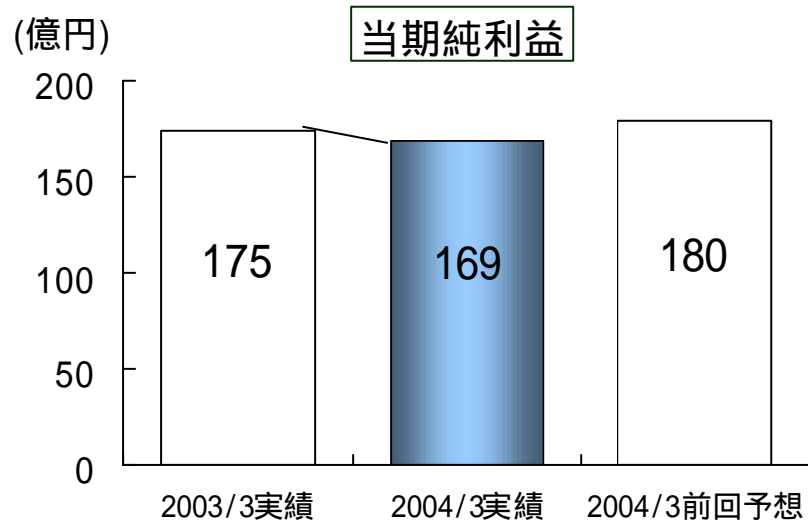
売上増加による利益増、研究開発費など費用増加による利益減

## 連結経常利益、連結当期純利益の増減



**前期比 68億円**

・営業利益の減少 56億円



**前期比 5億円**

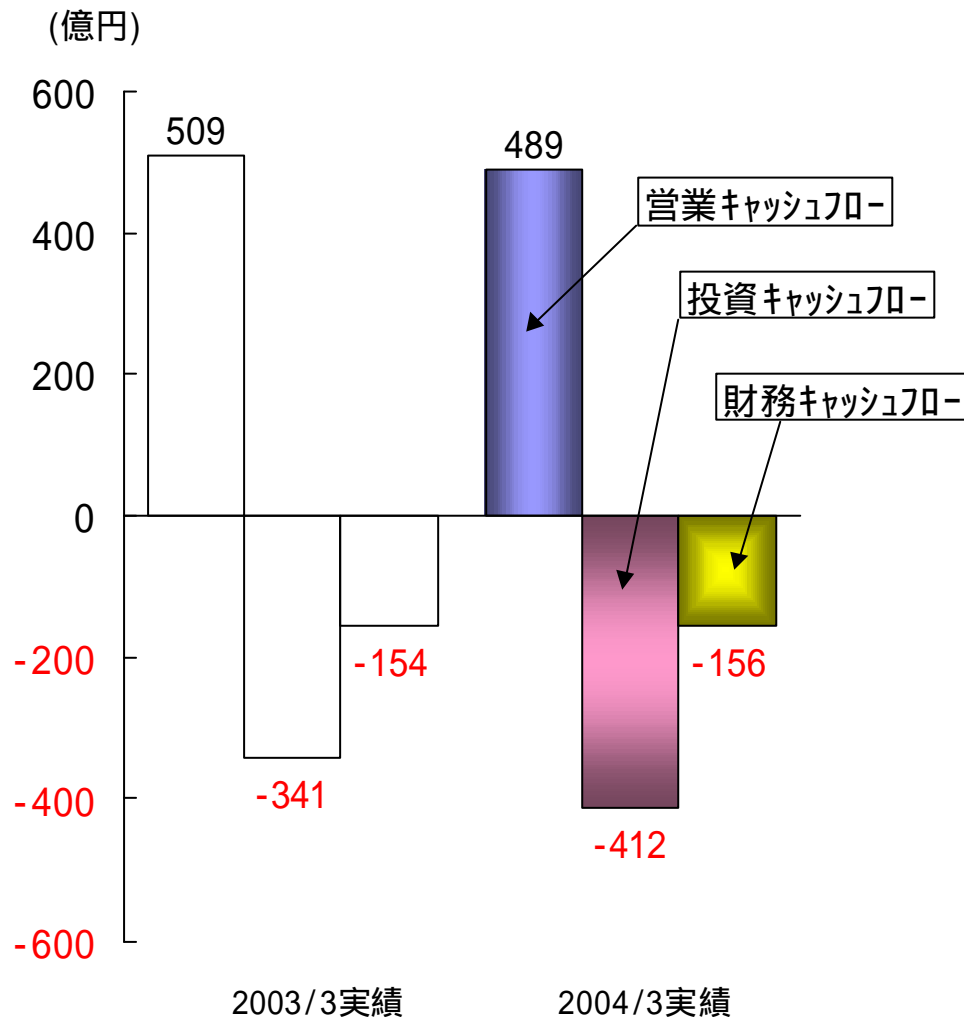
・経常利益の減少 68億円

・過去勤務債務償却益 +55億円

・事業構造改善費用 11億円

## 連結キャッシュ・フローの増減

### 前期比



**営業CF 19億円**

・税金等調整前利益の減少 12億円

・減価償却費の増加 +26億円

・売上債権の増加 54億円

・たな卸資産の増減 +39億円

**投資CF 71億円**

・有形固定資産取得の増加 78億円

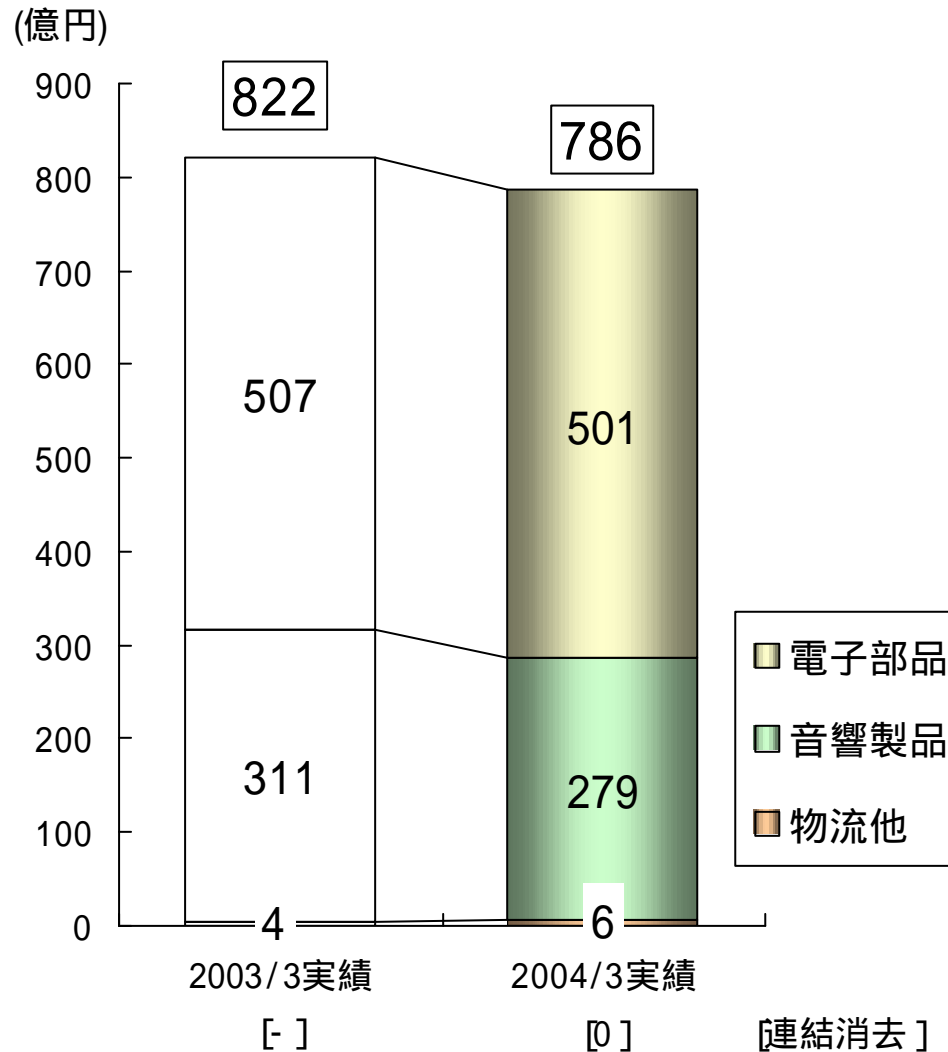
**財務CF 2億円**

・社債の償還 200億円

・新株予約権付社債の発行 +304億円

・借入金の返済 108億円

## 連結たな卸資産の増減



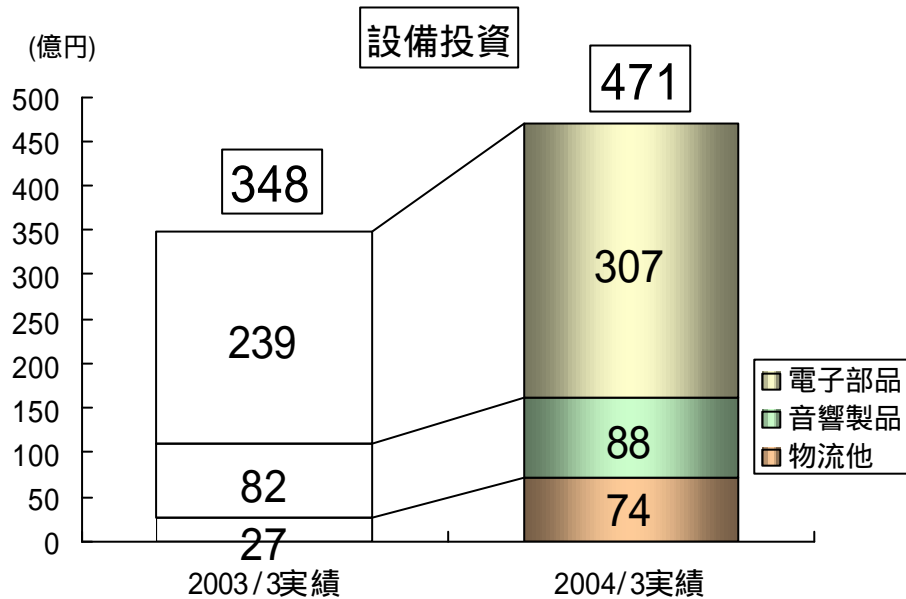
**前期比 36億円**

音響製品 31億円

・市販在庫の減少など



## 連結の設備投資及び減価償却費の増減



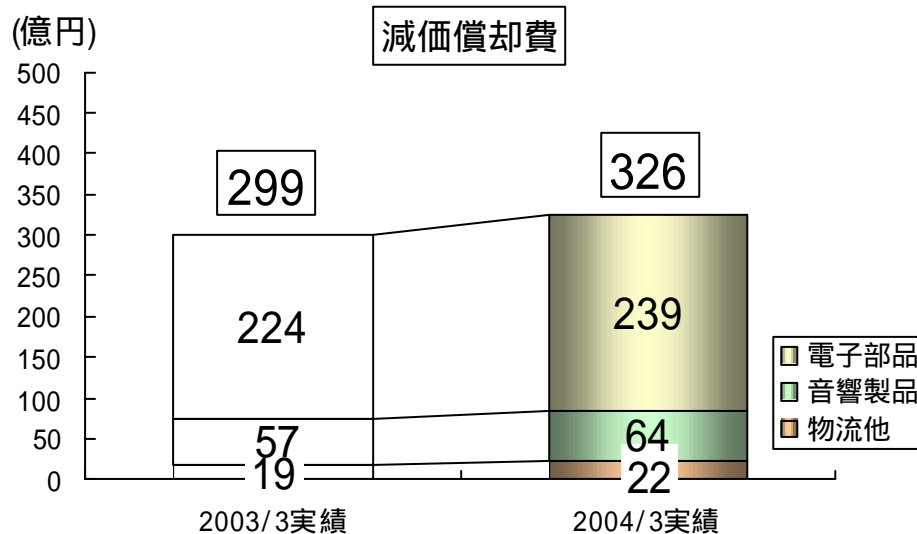
**前期比 + 123億円**

**電子部品 + 68億円**

・主に磁気デバイス事業、ペリフェラル事業、  
コンポーネント事業に対する投資が増加

**物流その他 + 47億円**

物流倉庫の増築などにより増加

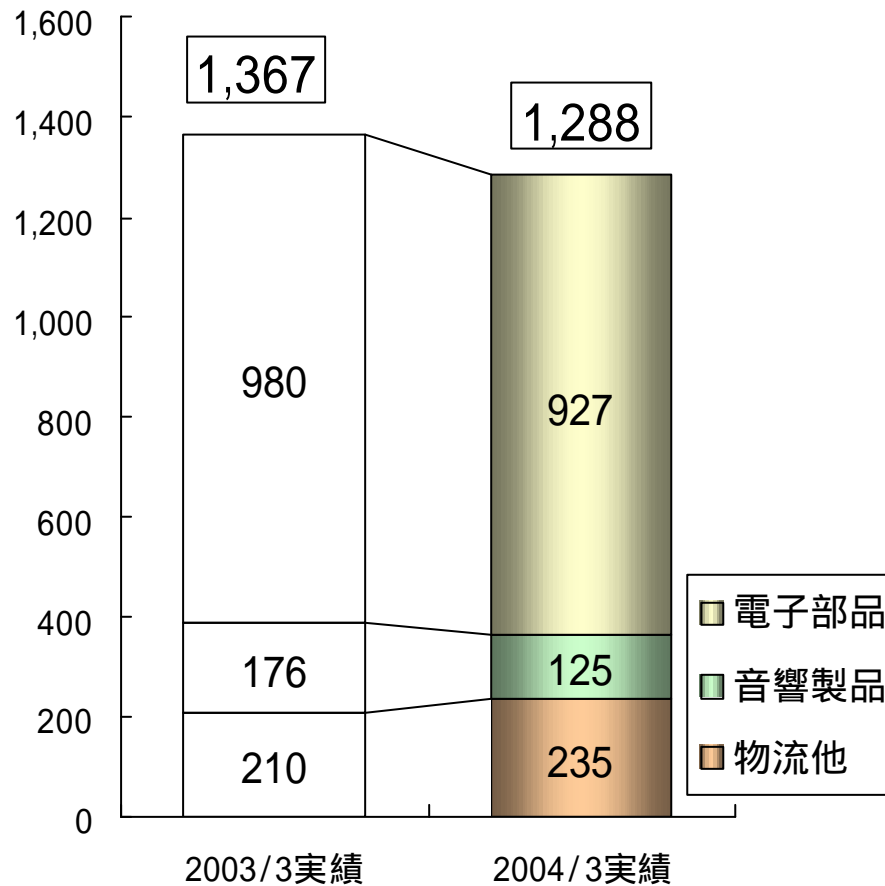


**前期比 + 27億円**

**電子部品 + 15億円**

## 連結有利子負債残高の増減

(億円)



**前期比 79億円**

**電子部品 53億円**

・新株予約権付社債の発行 + 300億円

・社債の償還 200億円

・短期借入金の返済 101億円

・長期借入金の返済 51億円

**音響製品 51億円**

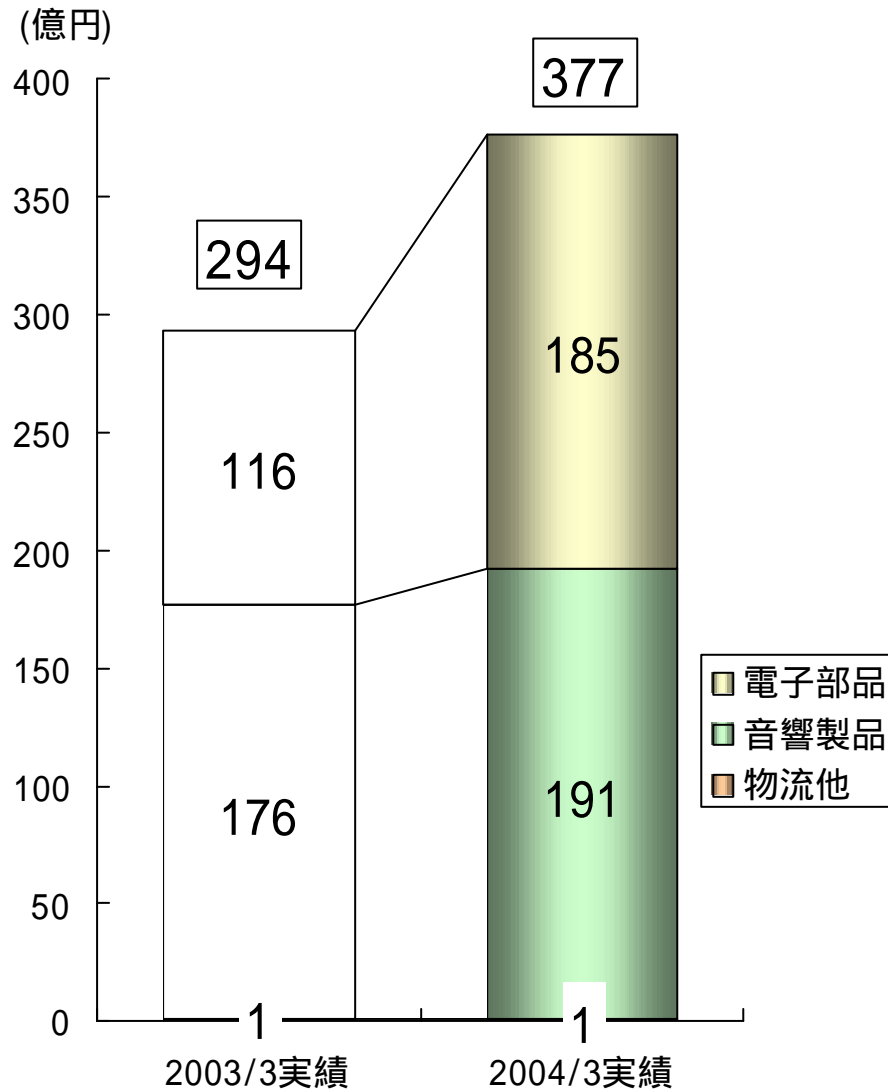
・短期借入金の返済 43億円

・長期借入金の返済 7億円

(注)1.各セグメントの残高はグループ内からの借入金を除いている。

2.グループ内の売掛金の債権流動化については、連結財務諸表において短期借入金に計上しているが、上記には含めていない。

## 連結研究開発費の増減



**前期比 +83億円**

**電子部品 +68億円**

全事業において積極投資により  
増加



## 連結業績の見通し

【2004年5月10日現在】

前期比

売上高	6,100億円	( 2% )
営業利益(率)	300億円 (5% )	( 17% )
経常利益(率)	290億円 (5% )	( 5% )
当期純利益(率)	175億円 (3% )	(+ 2% )

前提となる予想為替レート 105円/米ドル、125円/1-円

## (ご参考)為替変動の影響

### 売上高、営業利益への1円当り影響額

#### < 連結ベース >

- ・売上高 対米ドル 2.2億円/月
- ・営業利益 対米ドル 0.8億円/月

#### < 電子部品セグメント >

- ・売上高 対米ドル 1.6億円/月
- ・営業利益 対米ドル 0.6億円/月

(注)2004年3月期実績をもとに算出しています。

# 電子部品セグメントの概況

業績実績および予想の分析

事業別の概況

## 2004年3月期売上高の増減

**前期比 +271億円**

### 増収の主な要因

#### ペリフェラル事業

LCD、プリンタなどの増加

194億円

#### 情報通信事業

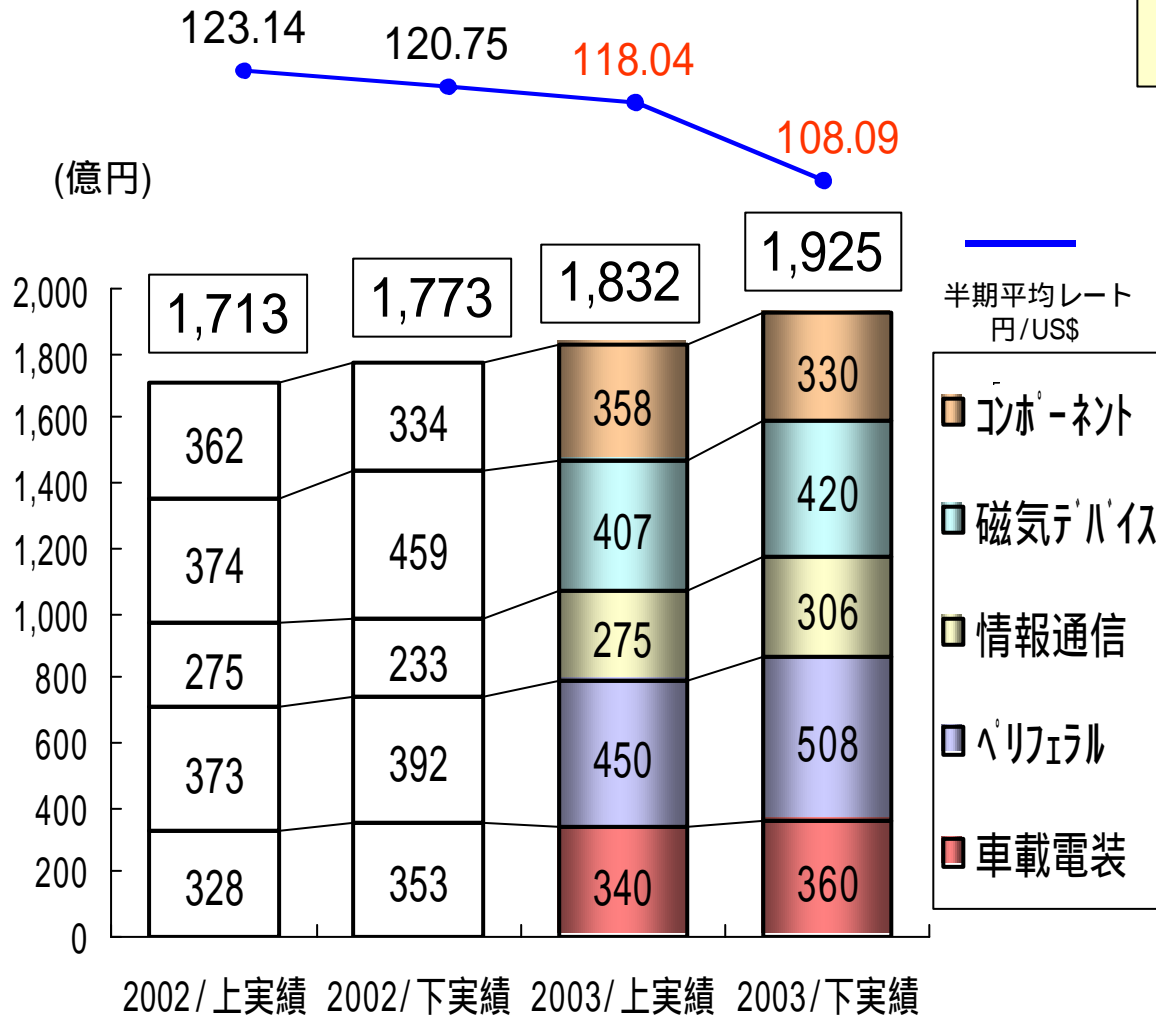
チューナ、PHSモジュール  
などの増加

73億円

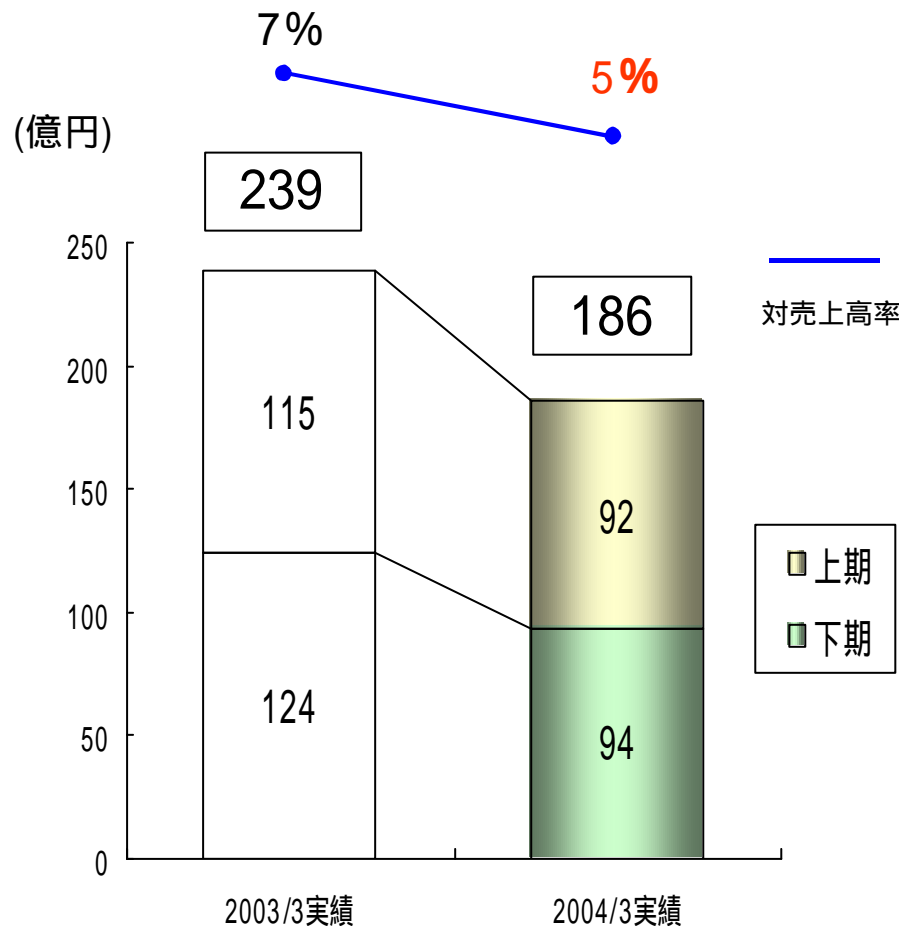
#### 車載電装事業

車内コントロールパネルなど  
の増加

19億円



## 2004年3月期営業利益の増減



**前期比 53億円**

### 減益の主な要因

- ・研究開発費の増加 **69億円**
- ・為替の影響  
米ドル安円高などによる減少  
(対米ドル: 前期121.95円 113.07円) **60億円**
- ・その他固定費などの増加 **30億円**

### 増益の主な要因

- ・為替の影響を除いた売上増による利益増加ほか **105億円**

(注)連結消去前で表示





## 2005年3月期業績見通し

【2004年5月10日現在】

前期比

**売上高**            3,640億円            ( 3% )

**営業利益(率)**    142億円 (4% )    ( 24% )

前提となる予想為替レート 105円/米ドル、125円/ユーロ

### 【当期の設備投資と研究開発費】

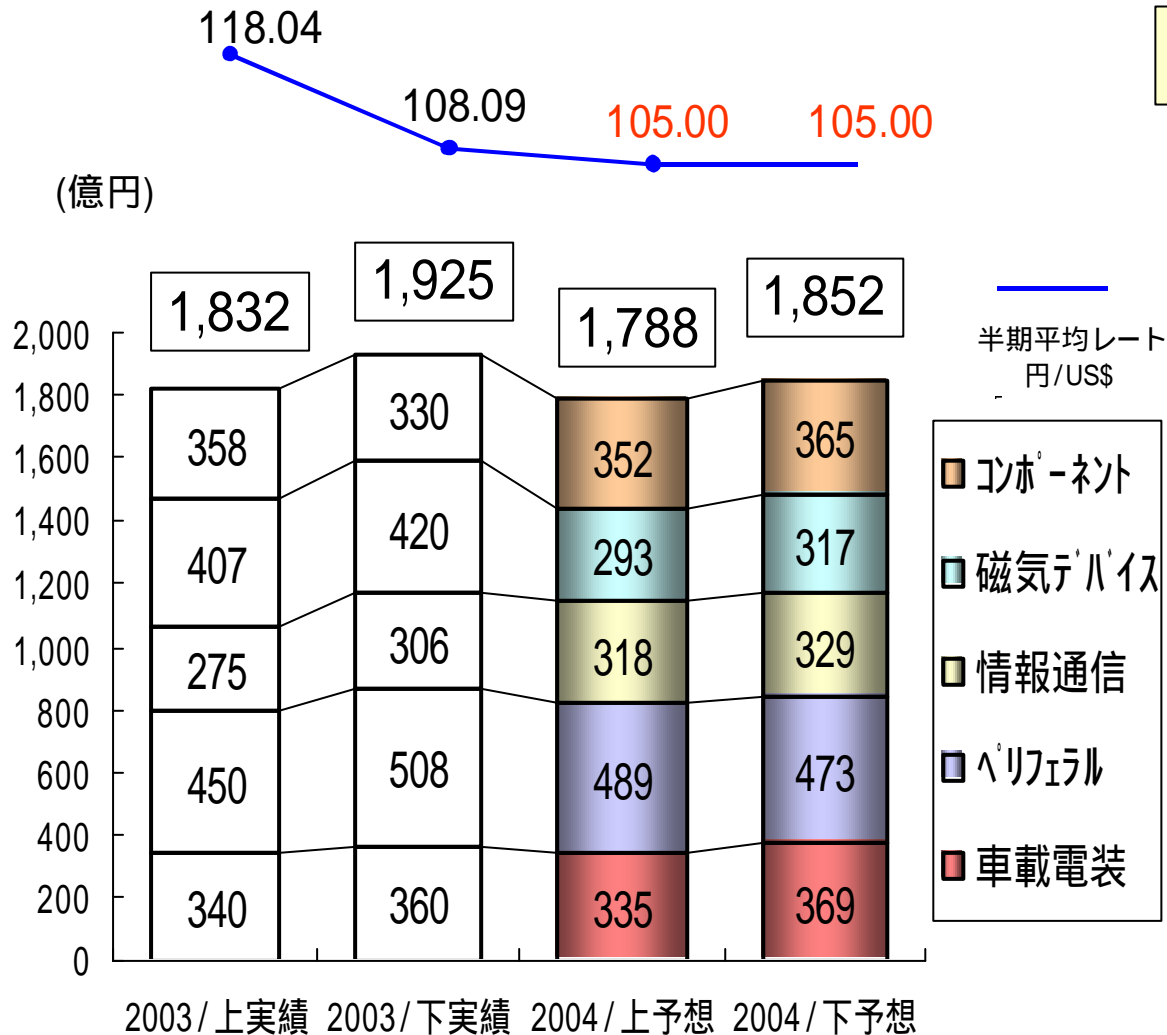
**設備投資**：315億円 (前期比 + 8億円)

中国市場の拡大に伴い生産拠点を拡充

**研究開発費**：229億円 (前期比 + 44億円)

全事業において来年度以降の収益につなげるための投資

## 2005年3月期売上高の増減



**前期比 117億円**

### 減収の主な要因

**磁気デバイス事業**

HDD用ヘッドなどの減少

217億円

### 増収の主な要因

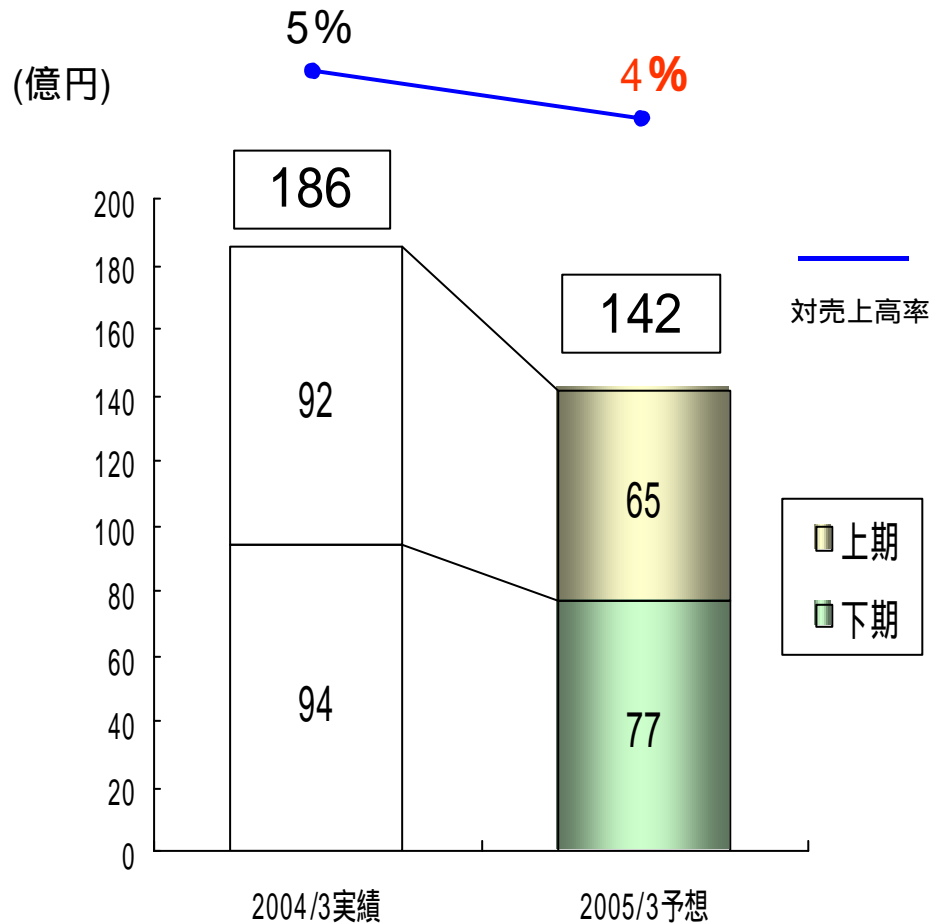
**情報通信事業**

光部品、PHSモジュール  
チューナなどの増加

66億円

## 2005年3月期営業利益の増減

**前期比 44億円**



### 減益の主な要因

・為替の影響

米ドル安円高などによる減少

(対米ドル :113.07円 予想105円)  
63億円

・研究開発費、減価償却費の増加

58億円

### 増益の主な要因

・原価改善による増加など

77億円

(注)連結消去前で表示

## コンポーネント事業

前期比

2005年3月期 売上高 717億円 (+4%)

### 重点施策

- 精密加工など固有技術を活かした新製品の開発
- 携帯電話、デジタル機器、車載用製品の拡販

### 戦略製品群の開発と拡販

#### 携帯電話用製品

耐塵埃性の高いシートスイッチの採用が拡大

メモリーカード用に加え、カメラモジュール用コネクタを拡充

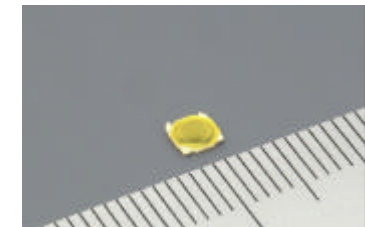
#### デジタル機器用製品

好操作感のスイッチ、多機能の入力デバイスが好調

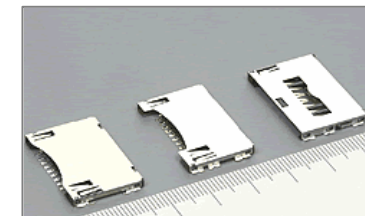
コンバインタイプ (4 in 1 etc.) コネクタでシェアNo.1を維持

#### 車載用製品

ポジションセンサ、荷重センサなど着実なB立拡大



デジタル機器の小形化に応え業界  
最小の実装面積を誇るタクトスイッチ



欧州の携帯電話市場で広がる小形  
メモリーカードRS-MMC™ 用コネクタ

## 磁気デバイス事業

前期比

2005年3月期 売上高 610億円 (26%)

## 重点施策

- ・ HDD用 GMRヘッド

既存60Gb/inch<sup>2</sup>製品(注)は、コスト・品質向上を堅持

次世代80～120Gb/inch<sup>2</sup>製品(注)は、量産に向けた開発を推進

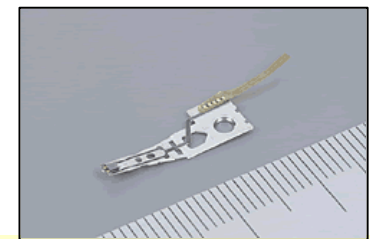
(注)60Gb/inch<sup>2</sup> = 80GB/PL、80b/inch<sup>2</sup>=100GB/PL、120Gb/inch<sup>2</sup> = 160GB/PL (3.5" HDD換算)

## 【GMRヘッド外販市場環境】

<2004年> 売価ダウン、米ドル安円高の影響など

<2005年以降> パソコン用途外を含めた成長、次世代ヘッド貢献

- ・ 民生用ヘッドは、シェア拡大とプリンタ用ヘッドへの展開



次世代HDD用GMRヘッド  
120Gb/inch<sup>2</sup>モデル (写真HGA)

## GMRヘッド当社シェア (HGA数量ベース)

2003年通年 全ヘッド市場 17%、OEM市場 33%

## 情報通信事業

前期比

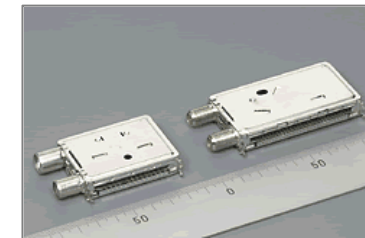
**2005年3月期 売上高 647億円 (+11%)**

### 重点施策

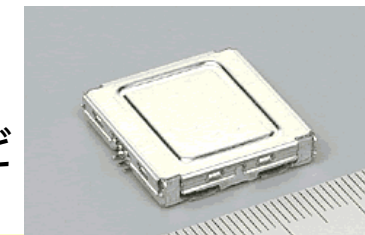
- ・地上デジタル放送市場への拡販を強化
- ・モバイル市場向けモジュール製品の拡充
- ・2005年度 車載 B 売上高100億円に向けた拡大

### 戦略製品群の新製品開発と拡販

- ・地上デジタル放送用チューナの拡販
  - 薄形 TV、DVDレコーダ、PCなどのチューナ搭載に対応
- ・携帯電話用の高周波製品を拡充
  - 超小形IEEE802.11 bモジュール、アイソレータTVチューナなど
- ・光部品は国内FTTH市場向け、カメラ付携帯電話用に伸長
- ・車載用製品の拡販を継続
  - ETC、Bluetooth™モジュール、地上デジタル放送用製品など



累計生産が合わせて50万台を超えた  
地上デジタル放送用チューナ



急速な普及に対応し業界最小サイズ  
を実現したETCモジュール

## ペリフェラル事業

前期比

**2005年3月期 売上高 962億円 (± 0%)**

### 重点施策

- ・サーマルヘッド、LCD用反射板、アクチュエータおよびフィルム技術の深耕と主力戦略製品の拡大

### 戦略製品群の新製品開発と拡販

#### ・携帯電話用カラーLCDの拡販

海外携帯電話市場のカラー化に継続して対応  
表示品位の高いLCDによる新規顧客の開拓

#### ・フォトプリンタの拡販

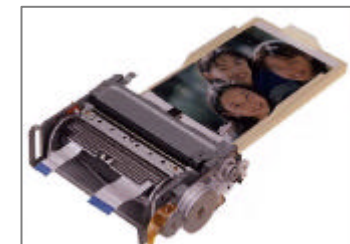
プリンタ市場はデジタルカメラからの直接印刷が普及  
銀塩画質や印刷速度など優位性を訴求

#### 新たな入力デバイスとしてのフィルム製品を開発

FTセンサ™ (フェザータッチセンサ)、グライドセンサ™



海外市場の携帯電話で採用が進む、色再現性の良いカラーSTN-LCD



デジタルカメラなどモバイル機器に最適な銀塩画質のフォトプリンタ

## 車載電装事業

前期比

**2005年3月期 売上高 704億円 (± 0%)**

### 重点施策

- ・2007年度売上高1,000億円に向けたBiz.獲得
- ・自動車の「ボディ・エレクトロクス領域でNo.1」を実現

### 戦略製品群の新製品開発と拡販

#### ・ハプティック・コマンド™

新たな搭載車を獲得、新デバイスとして提案を継続

#### ・タイヤ空気圧モニタリングシステム(TPMS)

世界初バッテリーレスタイプを開発し、実走試験を開始

米国 2003年11月より法制化、2006年には普及率60%超

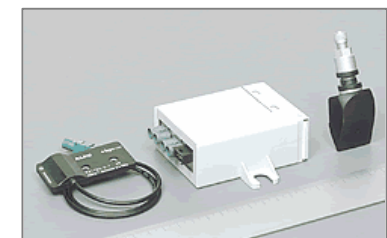
#### ・パッシブエントリーシステム

国内の高い評価を受け、顧客拡大を目指す

- ・電子化の頂点となる“X by Wire”エリアの開発  
車載用通信や操作デバイスを統合した開発



ロータリタイプハプティックコマンド™  
の技術をコンパクトにしたHapCon™



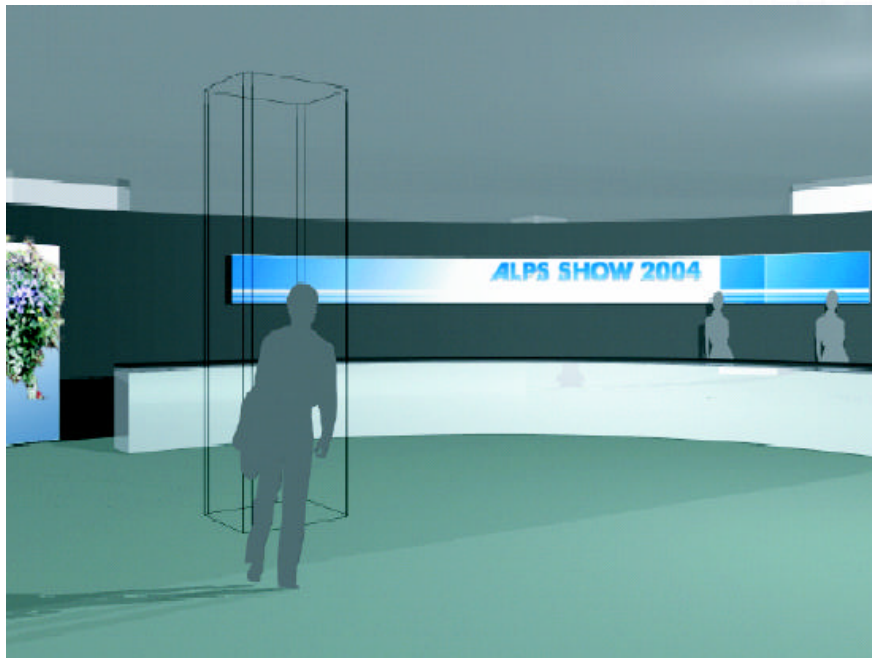
世界で初めて自動車による実走試験  
を始めるバッテリーレスTPMS





# Welcome to ALPS SHOW 2004

5月 26日- 28日 於 新高輪 プリンスホテル (品川)



**ALPS**®

<http://www.alps.co.jp/>

5月31日スタート

ALPS 電気株式会社

Technology of ALPS

What's New

Company News

Products News

Site Guide

Company Info

Products Info

Home Page Info

Links

電子部品の過販

Cyber ALPS SHOW 2004

ALPS 電子部品カタログ

New Products Information

ALPS SHOW 2004

2004年5月26日(水)~28日(金)  
10:00~17:00 (入場無料)  
新高輪プリンスホテル (AUL E.C.S. 3F/4F)

Products Catalog

Products Search

キーワード検索 (品番からの検索も可能)

製品情報 HTML PDF

スイッチ/エンコーダ PDF

可変抵抗器 PDF

センサ PDF

コネクタ PDF

磁気ヘッド PDF

カセットカニズム PDF

適応用高周波コンポーネント PDF

放送用高周波コンポーネント PDF

液晶表示素子 PDF

インプットデバイス PDF

プリンタ PDF

3.5インチフロッピーディスクドライブ PDF

Quick Search 2004

新規掲載製品


鉛フリー製品

ELV, RoHS指令適合製品

重載対応製品

AD Information

<http://www3.alps.co.jp/alpsshow/>



当スライドの予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。よって、見通し・予想を算定するため過去に認識された事実以外に、見通し・予想を行うための仮定等を使用しています。これらの記述については、将来その通りに実現するという保証はありません。また、本資料は会計士監査対象外となっています。

なお、当社のハプティック関連デバイスは、Immersion CorporationのTouchSense™Technologyを使用しています。TouchSense™はImmersion Corporationの登録商標です。

**ALPS**®

# 2004年3月期 決算参考資料 ( 連結 ・ 単独 )

(注意事項)

当資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づいて算出しておりますが、多分に不確定な要素を含んでおりますことをご承知おきください。また当資料については会計士監査対象外となっております。

2004年5月10日

アルプス電気株式会社

## 1. 連結経営成績

(単位: 億円)

	2000/3	2001/3	2002/3	2003/3	2004/3	2005/3(予)	内 上期
売上高	5,469	5,730	5,402	6,018	6,196	6,100	3,000
国内	2,088	1,991	1,580	1,624	1,590	-	-
海外	3,381	3,738	3,822	4,393	4,606	-	-
営業利益	238	245	132	418	361	300	145
経常利益	182	297	132	372	304	290	145
当期純利益	206	181	19	175	169	175	100

## 2. 連結海外売上高(仕向地別)

(単位: 億円)

	2000/3	2001/3	2002/3	2003/3	2004/3
日本	2,088	1,991	1,580	1,624	1,590
北米	1,186	1,298	1,317	1,343	1,296
欧州	1,104	1,125	1,217	1,353	1,409
アジア	1,060	1,244	1,230	1,645	1,843
その他	29	69	56	51	56
合計	5,469	5,730	5,402	6,018	6,196

## 3. 連結収益性

	2000/3	2001/3	2002/3	2003/3	2004/3
1株当たり当期純利益(円)	114.41	100.21	10.53	96.27	93.27
潜在株式調整後1株当たり当期純利益(円)	-	93.12	-	-	85.91
1株当たり株主資本(円)	679.72	729.84	760.96	824.17	886.08
株主資本当期純利益率(%)	15.5	14.2	1.4	12.2	11.0
総資産当期純利益率(%)	4.1	3.7	0.4	3.6	3.5

(注)1株当たり当期純利益については、2003/3期以降「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号)、及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号)を適用して表示しております。

## 4. 連結財務指標

	2000/3	2001/3	2002/3	2003/3	2004/3
株主資本比率(%)	24.5	27.5	28.4	30.9	33.4
債務償還年数(年)	5.2	25.0	2.7	2.8	2.7
D/Eレシオ(%)	145.6	113.9	110.4	95.2	80.8
インレスト・ガレッジ・レシオ(倍)	6.3	1.4	18.8	24.7	37.1

(注)株主資本比率: 株主資本 ÷ 総資産、債務償還年数: 有利子負債 ÷ 営業キャッシュフロー、D/Eレシオ: 有利子負債 ÷ 株主資本、インレスト・ガレッジ・レシオ(事業活動から生み出す利益が借入金等の利息をどの程度上回るかを表す): 営業キャッシュフロー ÷ 支払利息

## 5. 連結キャッシュフロー

(単位: 億円)

	2000/3	2001/3	2002/3	2003/3	2004/3
営業活動によるCF	347	60	583	509	489
投資活動によるCF	275	209	348	341	412
フリー・キャッシュ・フロー +	622	149	235	168	77
財務活動によるCF	227	272	20	154	156
現金及び現金同等物の期末残高	910	514	766	760	655

## 6. 連結棚卸資産(製品、仕掛品、材料・貯蔵品)

(単位: 億円)

	2000/3	2001/3	2002/3	2003/3	2004/3
棚卸資産在庫金額	757	931	798	822	786
棚卸資産回転率(回)	7.3	6.8	6.2	7.4	7.7

## 7. 連結設備投資・減価償却実施額

(単位: 億円)

	2000/3	2001/3	2002/3	2003/3	2004/3	2005/3(予)	内 上期
設備投資	353	314	318	348	471	443	221
減価償却実施額	334	316	324	299	326	339	161

(注)1.設備投資については、実績は取得ベースで記載し、予想は発注ベースでリースを含んで記載しております。

2.2000/3の減価償却費には繰延資産の償却費が含まれております。

## 8. 連結研究開発費

(単位: 億円)

	2000/3	2001/3	2002/3	2003/3	2004/3	2005/3(予)	内 上期
研究開発費	234	246	263	294	377	436	221
売上高研究開発費率(%)	4.3	4.3	4.9	4.9	6.1	7.2	7.4

## 9. 連結期末従業員数

(単位: 人)

	2000/3	2001/3	2002/3	2003/3	2004/3
期末従業員数	29,466	31,457	28,073	30,243	32,586

億円未満は切り捨て表示。

1. 製品・部門別売上高

(単位: 億円)

	2000/3	2001/3	2002/3	2003/3	2004/3	2005/3(予)	内 上期
電子部品事業	3,576	3,675	3,173	3,486	3,757	3,640	1,788
コンピュータ	920	916	680	696	688	717	352
磁気デバイス	635	547	462	833	827	610	293
情報通信	814	976	651	508	581	647	318
パリアール	785	737	758	765	959	962	489
車載電装	421	498	620	682	701	704	335
音響製品事業	1,688	1,796	1,948	2,214	2,090	2,064	1,032
物流・その他事業	204	258	280	316	349	396	180
合計	5,469	5,730	5,402	6,018	6,196	6,100	3,000

(注)電子部品事業での組織変更等にもない、2001/3期以降については光関連製品の実績をコンピュータから情報通信へ、2002/3期以降についてはエッジデバイス製品とPC製品の実績をコンピュータからパリアールへ組替えて表示しております。

2. 部門別営業利益

(単位: 億円)

	2000/3	2001/3	2002/3	2003/3	2004/3	2005/3(予)	内 上期
電子部品事業	137	160	20	239	186	142	65
音響製品事業	62	44	70	123	113	100	55
物流・その他事業	31	36	33	46	57	51	22
消去	6	3	8	9	5	7	3
合計	238	245	132	418	361	300	145

3. 部門別受注残高

(単位: 億円)

	2000/3	2001/3	2002/3	2003/3	2004/3
電子部品事業	566	405	545	539	519
音響製品事業	216	258	319	251	222
物流・その他事業	-	-	-	-	-
合計	783	664	865	790	741

4. 部門別棚卸資産(製品、仕掛品、材料・貯蔵品)在庫金額

(単位: 億円)

	2000/3	2001/3	2002/3	2003/3	2004/3
電子部品事業	489	595	496	507	501
音響製品事業	266	332	298	311	279
物流・その他事業	2	3	3	4	6
消去	0	-	-	-	0
合計	757	931	798	822	786

5. 部門別設備投資

(単位: 億円)

	2000/3	2001/3	2002/3	2003/3	2004/3	2005/3(予)	内 上期
電子部品事業	269	238	220	239	307	315	153
音響製品事業	56	63	68	82	88	100	62
物流・その他事業	27	15	29	27	74	27	5
消去	0	3	-	-	0	-	-
合計	353	314	318	348	471	443	221

6. 部門別減価償却実施額

(単位: 億円)

	2000/3	2001/3	2002/3	2003/3	2004/3	2005/3(予)	内 上期
電子部品事業	259	244	251	224	239	253	119
音響製品事業	53	53	55	57	64	73	36
物流・その他事業	21	19	18	19	22	12	6
消去	-	0	0	0	0	0	0
合計	334	316	324	299	326	339	161

7. 部門別有利子負債残高

(単位: 億円)

	2000/3	2001/3	2002/3	2003/3	2004/3
電子部品事業	1,191	1,173	1,106	980	927
音響製品事業	177	126	208	176	125
物流・その他事業	403	199	200	210	235
合計	1,772	1,498	1,515	1,367	1,288

(注)1.各セグメントの有利子負債残高は、グループ内からの借入金を除いております。

2.グループ内の売掛金の債権流動化については、連結財務諸表において短期借入金に計上しておりますが上記に含めておりません。

8. 部門別研究開発費

(単位: 億円)

	2000/3	2001/3	2002/3	2003/3	2004/3	2005/3(予)	内 上期
電子部品事業	124	119	115	116	185	229	115
音響製品事業	109	126	147	176	191	202	104
物流・その他事業	-	0	1	1	1	3	1
合計	234	246	263	294	377	436	221

億円未満は切り捨て表示。

1. 経営成績

(単位：億円)

	2000/3	2001/3	2002/3	2003/3	2004/3	2005/3(予)	内 上期
売上高	3,257	3,345	2,771	3,153	3,467	3,300	1,630
国内	1,413	1,321	984	930	903	-	-
輸出	1,844	2,023	1,787	2,222	2,563	-	-
営業利益	78	86	36	143	122	60	25
経常利益	87	136	11	135	84	80	40
当期純利益	110	52	138	99	57	70	50

(注)1. 1999/3月期より改定後の財務諸表規則に基づき事業税を税引前当期純利益の次に法人税、住民税及び事業税として記載しております。  
2. 2004/3以降については、東北アルプス㈱からの営業全部譲渡後の数値で表示しております。

2. 製品部門別売上高

(単位：億円)

	2000/3	2001/3	2002/3	2003/3	2004/3	2005/3(予)	内 上期
コポ-ネット	847	834	645	679	657	683	340
磁気デバイス	671	580	473	829	807	603	287
情報通信	660	794	468	388	487	497	239
デバイス	753	734	703	719	951	900	472
車載電装	323	401	481	536	563	617	291
合計	3,257	3,345	2,771	3,153	3,467	3,300	1,630

(注)電子部品事業での組織変更等にとまない、2001/3期以降については光関連製品の実績をコポ-ネットから情報通信へ、2002/3期以降についてはエッジデバイス製品とIC製品の実績をコポ-ネットからデバイスへ組替えて表示しております。

3. 海外売上高(仕向地別)

(単位：億円)

	2000/3	2001/3	2002/3	2003/3	2004/3
日本	1,413	1,321	984	930	903
米州	395	439	364	351	378
欧州	440	471	378	389	451
アジア	1,005	1,109	1,041	1,479	1,726
その他	2	4	2	1	6
合計	3,257	3,345	2,771	3,153	3,467

4. 収益性

	2000/3	2001/3	2002/3	2003/3	2004/3
1株当たり当期純利益(円)	61.12	28.98	76.81	54.92	31.49
潜在株式調整後1株当たり当期純利益(円)	-	28.68	-	-	28.93
株主資本当期純利益率(%)	8.8	4.3	11.9	8.8	4.8
総資産当期純利益率(%)	3.3	1.6	4.9	3.7	2.0

(注)1株当たり当期純利益については、2003/3期以降「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号)、及び「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号)を適用して表示しております。

5. 棚卸資産(製品、仕掛品、材料・貯蔵品)

(単位：億円)

	2000/3	2001/3	2002/3	2003/3	2004/3
棚卸資産在庫金額	223	256	235	245	311
棚卸資産回転率(回)	14.8	13.9	11.3	13.1	12.4

(注)2004/3以降については、東北アルプス㈱からの営業全部譲渡後の数値で表示しております。

6. 設備投資・減価償却実施額

(単位：億円)

	2000/3	2001/3	2002/3	2003/3	2004/3	2005/3(予)	内 上期
設備投資計	178	150	139	142	419	236	114
減価償却実施額	170	160	160	140	174	204	95

(注)1. 設備投資については、実績は取得ベースで記載し、予想は発注ベースでリースを含んで記載しております。  
2. 2004/3期の設備投資には東北アルプスから営業譲受けにより取得した固定資産が含まれております。東北アルプスから営業譲受けにより取得した固定資産を除いた設備投資額は215億円となります。

7. 期末従業員数

(単位：人)

	2000/3	2001/3	2002/3	2003/3	2004/3
期末従業員数	4,138	4,034	3,722	3,838	5,812

(注)2004/3以降については、東北アルプス㈱からの営業全部譲渡後の数値で表示しております。

億円未満は切り捨て表示。